

市民と市長との対話集会 「スマイルミーティング」

上越市

令和8年4月20日(月)
大島区(大島就業改善センター)

1 はじめに

- ・自己紹介
- ・ふるさと上越への思い
- ・市政運営の抱負

「信頼と誠実」を旨として、市民一人ひとりに
寄り添いながら、安心して心豊かに暮らせるまちづくり
⇒輝く上越、誇れる上越、
「ここに住んでよかった」と皆が感じられる上越



2 まちづくりの目標「4つの視点」

- ①みんなの笑顔 ②産業いきいき
- ③子どもと家族を真ん中に ④多様な学び

3 令和8年度の実施のポイント(4つの視点別)

4 令和8年度 大島区の主な取組



2. まちづくりの目標「4つの視点」

1 みんなの笑顔



2 産業いきいき



3 こどもと家族を真ん中に



4 多様な学び



3. 令和8年度の取組のポイント(4つの視点別)

1 みんなの笑顔

◆13区の地域振興と活力向上

- ・多世代交流プレイスの整備（柿崎区・板倉区）

◆安心の医療・介護・福祉

- ・上越地域医療センター病院の改築（設計に着手）

◆災害への備え・地域防災力の向上

- ・原子力防災の取組
（UPZ内指定避難所における空調設備設置 等）

◆美しく快適なトイレを通じた 「人にやさしいまちづくり」

- ・公共施設等のトイレ改修
（不特定多数の利用が見込まれるトイレから着手）

◆安定した行財政の基盤整備

- ・ふるさと納税の取組促進（寄附金受領目標額：15億円）
- ・ふるさと納税返礼品の開発等を支援する補助金の新設



2 産業いきいき

◆働く人を守り、育てる

- ・外国人労働者の受入支援（セミナー・個別説明会）
- ・就農に向けた研修機関の設置（R9年度研修生受入開始）

◆産業経済等の基盤となるインフラの整備

- ・直江津港開港60周年記念イベント

◆若者にとって魅力のある企業の誘致

- ・サテライトオフィス等に対する家賃支援（補助率等引上げ）

◆デジタル・AI・ITの導入・活用

- ・ものづくり企業DX伴走支援（DX導入段階の事業者支援）

◆農政の将来に関する取組

- ・スマート農業の推進（実演見学会、機械導入の相談支援）

◆観光振興

- ・インバウンドの誘客促進
（外国人ニーズに合わせたツアー・コンテンツ造成 等）
- ・連続テレビ小説を活用した観光推進（NHK「風、薫る」）

◆将来の産業労働を担う子どもたちの学習

- ・インターンシップ受入企業ガイドブックの作成
（高校生・大学生等に提供）



3 こどもと家族を真ん中に

◆切れ目のない子育て支援

- ・子育て短期支援（里親宅における一時預かり）

◆子育て世代・若者の家計負担等の軽減

- ・遠方の分娩施設等への交通費等の支援
- ・小学校給食の無償提供
- ・若者の奨学金返還への支援（助成対象期間を5年→6年に延長）

◆こどもと家族の相談支援の強化

- ・子どものメンタルヘルスを守るネットワークの構築



3. 令和8年度の取組のポイント(4つの視点別)

4 多様な学び

◆良質な教育

- ・大学等を応援する補助金の新設
(若者の人材育成や定着に向けた取組を支援)

◆多様な教育サービス

- ・外国につながる児童生徒・高校生への学習支援
(「中学生」→「小学校5・6年生、高校生」に拡充)

◆市民の学びと育ち

- ・図書宅配サービス
(図書館への来館が困難な人に希望図書を自宅にお届け)



4. 令和8年度当初予算 大島区に関連する主な取組

◆地域独自の予算事業

①あぜ道ほたる・夢灯りin ほたるの里事業

(大島地区振興協議会)

ほたるが飛びはじめる時期に「あぜ道ほたる・夢灯り」や
「“自然よ輝け、ほたるの光で”音楽ライブ」を開催



②大島区魅力発見・PR事業

(大島まちづくり振興会)

ご当地キャラクター「おーちゃん」によるPR活動や
大島区フォトコンテストの写真を活用したカレンダーを作成



③地域の宝を活かした「薬師Re:Project」地域活性化事業

(細越平生会)

薬師山道を四季を通じて活用し、春の山開きや、秋の
「ブナの森美術館」、冬の「ユキノアカリ」を開催



④「あさひの里」をもう一度！プロジェクト事業

(庄屋の家管理組合)

あさひの里 田麦ぶなの森の「森林散策マップ」を更新



4. 令和8年度当初予算 大島区に関連する主な取組

◆公共施設の整備

- ・大島コミュニティプラザ・市民活動室のエアコン更新
- ・大島生活改善センター・大会議室のエアコン新設
- ・ほくほく大島駅・待合所の全トイレを洋式化し、手すりを増設



◆地域内公共交通の確保

- ・利用したい時間や利用したい区間のバス停を結ぶ「予約型コミュニティバス」を運行



◆移住定住対策事業

- ・持続可能な地域づくりを進めるため、移住者の定住を支援する「定住支援コーディネーター」を配置





ご清聴ありがとうございました。